

新年あけましておめでとうございます。
本年も当法人の活動にご理解とご協力をお願いいたします。
会員みなさまに、見上裕子副理事長より、新年のごあいさつをさせていただきます。



見上裕子副理事長から新年のごあいさつ



新たな年を迎えて 見上裕子

今年は雪のない穏やかな新年を迎えることが
出来ました。一年がこのように穏やかに過ごす
ことが出来れば良いのですが。

今、世界は自然災害が頻発し、国々も大きな変換の時と言わ
れております。そのような時、身近で様々な社会問題の解決に
頑張っているNPOがたくさんあります。NPO 法人あきたパ
ートナーシップは、中間支援組織として期待されていると同時に
果たさなければならない責任もあります。時にはパートナーと
して力になり、一緒に行動することも必要でしょう。

頼れるNPO、頼もしいNPOとなるためにも、自らの成長す
る年にしたいものと思います。

地域が、社会が、一人一人力を発揮することにより、住みよ
いものとなります。時間を有効に活かし共に頑張りましょう。



年明けに実施した事業

遊学舎フリーマーケット

日時：1月10日（日）10:00～14:00



冬はフリマの開催場所が少ないので、大人気です。
20 ブースにほぼ倍の応募がありました。出店者
を含め、300名の参加者でにぎわいました。

即戦力！NPOのためのIT講座

日時：1月12日（火）13:30～16:00



「市民活動のためのIT活用講座」はメディアの
流行に合わせて実施しています。1月は「ブログ」
について2週連続で学びます。

平成27年度 あきたパートナーシップが取り組んでいる秋田県との協働事業について

事業名	平成27年度地域協働連携推進事業
目的	多様な主体が協働し、秋田県の地域振興局ごとの単位でお互いの理解を深め、話し合う「懇談会」を開催し地域の活性化をはかり、新たな事業を創出・展開していく。
現在の状況	中央地区を3地区に分けて女性の視点で地域の声を掘り起こす「女性提言隊」を結成した。「懇談会」をすでに数度開催した。
今後の取組	「懇談会」で知り合った多様な主体がつながり、CB や事業創出の動きが出てきているため、さらに具体的な内容に深めていく。
事業名	はつらつシニア発掘事業
目的	シニア世代が持つノウハウやスキルを最大限に引き出し、地域の活性化や課題解決に繋げる。また「シニア世代の持つ能力」と「地域の求めるニーズ」とのマッチング拠点を整備する。
現在の状況	過去のスキルや経験を生かせるシニア世代の人材の掘り起こしや人材登録のために「シニア地域貢献塾」「はつらつ地域活動・訪問バスツアー」を実施。シニアの情報発信地として「はつらつシニアステーション」を遊学舎内に設置した。
今後の取組	シニアの人材登録を基に登録者名簿を主体とした冊子を作成中。より多くのシニア人材と各人材が活動できる場の掘り起こしやマッチングの促進に努める。
事業名	平成27年度地域の若者応援事業
目的	地域課題の解決を目指す若者の活動を促進し、若者のネットワークづくりを行うとともに、若者が地域を見つめ直し、地域と連携協働した取組につなげる。
現在の状況	県北・県央・県南各地区の大マッチング大会後の、若者と各セクターの相談に応じながら、マッチングの状況を発信している。
今後の取組	各地区の実行委員会を開催し、引き続き若者の活動をサポートする。「子ども・若者活躍推進事業」、「秋田やんぐびじょん発信事業」の3事業合同で報告会・交流会を開催する。
事業名	共助による除排雪等支援事業
目的	除排雪に関する地域課題解決のため、地域住民による共助組織の設立支援を行う。また、既存の組織を含め、活動の継続を図るための運営指導や助言を行う。
現在の状況	共助組織の新規設立2件、継続支援3件、除雪機購入補助金申請件数 3件
今後の取組	新規設立が1件。そのほか、パンフレットを作成し、共助組織に関する普及・啓発を行う。

そのほか、他団体との協働事業 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆SAVE JAPAN プロジェクト
 ☆環境コンソーシアム事業
 ☆日本女性会議 2016 秋田
 ☆アキタ・パール街実行委員会

☆地域カフォーラム実行委員会
 ☆東日本大震災避難者支援事業
 ☆こまち助け合い推進研究会
 ☆あきたスギッチファンドのサポート事業